

2022年度 文部科学省事業「学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業」

## 共に学び、生きる共生社会コンファレンス 中国・四国ブロック「まるのつどい」開催案内

～やがて来る新しい時代の学び！ 障がい者の生涯を通じた新しい学びの場づくり～

### 1. 主催

国立大学法人 愛媛大学、文部科学省

### 2. 開催期間（予定）

2月5日(日)～15日(水)

### 3. 開催方法

対面開催に加え、同期・非同期のオンライン開催も行うハイブリッド方式。

(しかし、12月末までコロナ動向確認し、すべてオンライン開催になる可能性もあり)

(オンライン開催について)

- ・ 事前申込者に視聴用 URL を連絡予定。
- ・ 詳細は、HP ([http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/syogai\\_gakusyu/conference/](http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/syogai_gakusyu/conference/)) にて随時掲載。

(対面開催の会場について)

- ・ 全体会 2月5日(日) 愛媛県県民文化会館 3階 第8会議室  
(※コロナ感染者数の状況によっては対面開催からオンライン開催に変更の可能性あり)

### 4. 参加費

無料

### 5. 開催趣旨

2014年の障害者権利条約の批准等を踏まえ、誰もが、障害の有無にかかわらず共に学び、生きる共生社会の実現に向けて、障害者の地域における学びの場を全国的に整備することが急務であると言えます。

そこで、障害者の生涯学習活動の関係者を集めた「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」を全国7ブロックに分け、障害者本人による学びの成果発表、学びの場づくりに関する好事例の共有など、障害者の生涯学習活動に関する実践交流や研究協議を行い、障害理解や関係者の学び合いを促進し、生涯学習を推進する担い手の育成、障害者の学びの場の拡大を目指しています。

本学では、2019年度より文部科学省から「学校卒業後における障害者の学びの支援に関する



## 7. 同時開催「情報拠点ブース」

将来的な展望としては、参加者が事例やモデルを通してリアルで学びたいという場合の窓口が情報拠点ブースになる。参加者が各事務局等に連絡をして問い合わせる個別のやりとりが進むと、ネット上だけでなくリアルな世界での学びの場も広がります。「まるのつどい」と並行して、「情報拠点ブース」をホームページにてオンライン開催致します。事前申込みは不要です。

文部科学省では、障害者の生涯を通じた多様な学習を支える活動を行う個人又は団体について、活動内容が他の模範と認められるものに対し、その功績をたたえ文部科学大臣表彰を行っています。

「情報拠点ブース」では、中国・四国地区の文部科学大臣表彰受賞団体の取組みを中心に、障害者の生涯学習に関連した情報発信を行います。ぜひ合わせてご覧ください。

## 8. 申込方法

- ・ 全体会・分科会

対面参加、オンライン参加問わず、2023年1月30日（月）までに、下記申込みフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/rBNRb8TS55gdEf9G9>

- ・ オンライン懇親会

2023年1月30日（月）までに、下記申込みフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/rBNRb8TS55gdEf9G9>

## 9. 事務局

共に学び、生きる共生社会コンファレンス 中国・四国ブロック事務局

愛媛大学教育学部 苅田知則研究室内

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3

電話：089-927-9517（平日 10時～17時）

FAX：089-927-9517

メール：[maru.conference.eu@gmail.com](mailto:maru.conference.eu@gmail.com)

HP：[http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/syogai\\_gakusyu/conference/](http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/syogai_gakusyu/conference/)